

沿岸各地の水温

(8月25～31日)

日本海 23℃台 津軽海峡 20～23℃台
 陸奥湾 20～22℃台 太平洋 18～19℃台

今回は尻労、陸奥湾の東湾ブイが降温し、その他の地域では昇温しました。平均前回差は+0.5度となりました。

昨年と比べると、日本海側が-1.9度、津軽海峡側が-1.6度、陸奥湾内が-2.9度、太平洋が-2.5度で、平均昨年差は-2.4度となっています。

平年と比べると、日本海・津軽海峡でやや低め、陸奥湾ではなはだ低め、太平洋でかなり低め、平均平年差は-1.7度となっています。

◎ヒラメ稚魚分布密度調査結果（日本海）について

青森県水産総合研究センターでは天然ヒラメの稚魚分布密度調査を1980年から行っており、今年も7月17日、8月11日、8月26日に桁網（水工研Ⅱ型）を用いて日本海のつがる市沖8点で調査を行いました（図1）。今年のヒラメの着底指数（水深別平均分布密度の年最高値）の推移を図2に示しました。今年の着底指数は2004年に次いで過去2番目に高い値でした。

太平洋海域においても同様の調査をおこなっており、調査終了後結果をお知らせします。

※ 詳しくはホームページ「<http://www.applenet.jp/~aosui/>」をご覧ください。

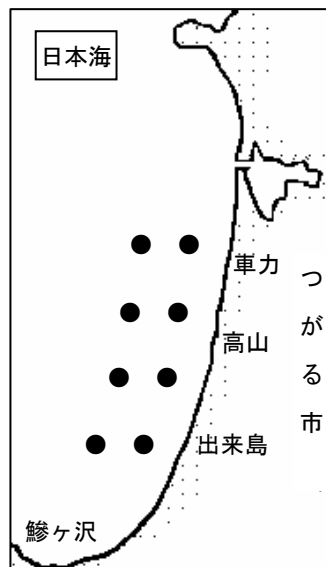


図1 調査点

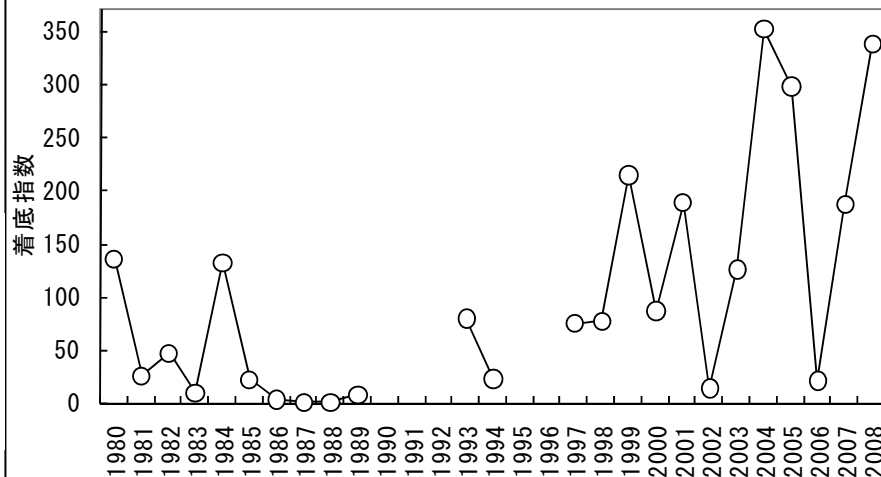


図2 日本海のヒラメ着底指数の推移

(着底指数：水深別平均分布密度（個体/1,000m²）の年最高値。桁網効率は0.28とした。)

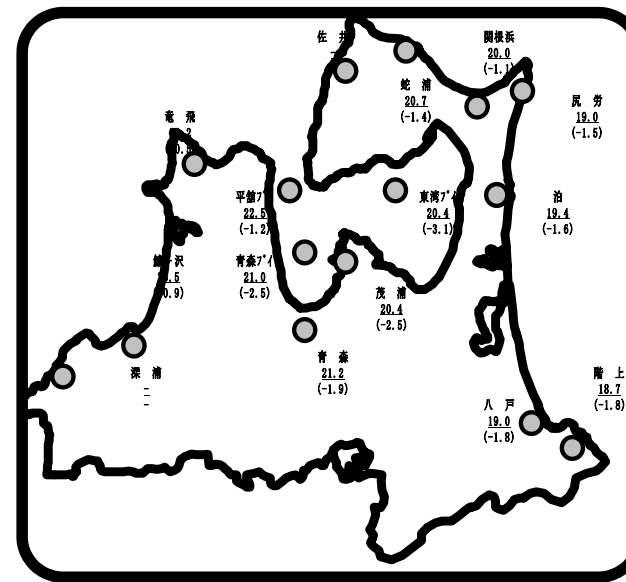


図 定地水温 (8月25～31日)

平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	23.5	-0.9	-1.9	+0.4
竜飛	23.2	-0.5	-1.1	+0.1
佐井	-	-	-	-
青森	21.2	-1.9	-2.2	+0.2
蛇浦	20.7	-1.4	-2.0	+1.6
関根浜	20.0	-1.1	-1.7	+2.5
尻労	19.0	-1.5	-2.7	-0.4
泊	19.4	-1.6	-2.7	+0.2
八戸	19.0	-1.8	-2.2	+0.4
階上	18.7	-1.8	-2.3	+0.1
茂浦	20.4	-2.5	-3.8	+0.4
平館ブイ	22.5	-1.2	-1.6	+1.3
青森ブイ	21.0	-2.5	-2.9	+0.1
東湾ブイ	20.4	-3.1	-3.7	-0.4
平均	20.7	-1.7	-2.4	+0.5

◎今年のスルメイカ漁について

今年の6月から8月25日までの日本海（小泊・下前・鯨ヶ沢・深浦）、津軽海峡（大畑）、太平洋（八戸・白糠）における漁獲量（全漁法）と一本釣における1隻あたりの漁獲量（CPUE）の推移を図3に示しました。

今年の日本海、津軽海峡と太平洋での6、7、8月の漁獲量は平年を下回る状況でした。1隻あたりの漁獲量（CPUE）については、日本海で7月、津軽海峡で8月が平年並みで推移した他は平年を下回り、太平洋では6月と7月には平年を下回っていましたが、8月には平年を上回りました。

このような結果になった要因については現在分析中です。

今後の津軽海峡と太平洋の漁獲量については、「平年並み」もしくは「平年を上回る」可能性があります。

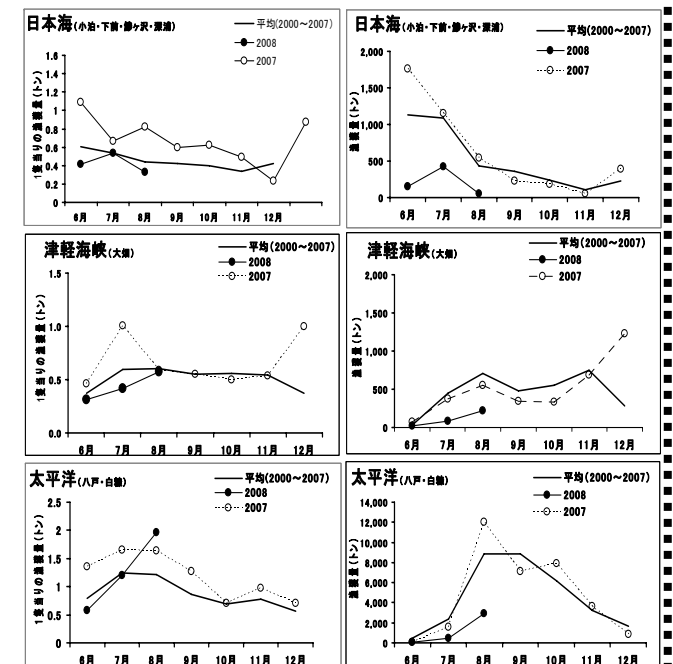


図3 青森県沿岸域における1本釣漁業1隻当りの漁獲量（左）及び全漁法（一本釣、まき網、定置網など）の漁獲量（右）の推移。